

山前小学校だより



真岡市立山前小学校

令和7年度第7号
2025.11.20発行

校長室から

校内読書旬間<11月4日(火)～12月11日(木)>

～読書旬間の行事を通して読書に親しもう～

11月4日(火)から12月11日(木)は、校内読書旬間です。本校では、日頃から読書に励み、豊かな感想をもてるようになった児童を認め、読書への意欲を高めるために、毎年この時期に、読書旬間を設定しています。今年も期間中には、りんどうの会や図書委員会の児童、教員による本の読み聞かせや本をたくさん読んだ児童の表彰、図書委員体験や読書まつりの実施など、様々なイベントを行っています。また、毎年恒例の20分間親子で家読(20分間親子で読書をする時間を作ってもらう親子読書)も実施していますので、読後の感想カードの提出もよろしくお願ひします。

提出日:12月12日(金)学級担任へ提出

本は、「頭の栄養」「心の栄養」と言われるように、読書は、脳や心を鍛えます。新しい言葉に出会った時、文脈からその意味を考えたり、辞書で調べたりすることで語彙が増えていきます。物語の登場人物の気持ちや、その後の展開を考えるときに想像力が働きます。伝記や図鑑からも、新しい知識を得ることができます。読書旬間に留まらず、これからもたくさんの本に出会い、頭と心を鍛えていけるよう、引き続き、読書指導に力を入れて取り組んでいきたいと思います。寒さが増していくこれらの時期、家の中でゆったりと、本を読んで過ごす時間を親子で共有してみるのもいいですね。



校長講話 「アンパンマンの話」

11月の朝会では校内読書旬間のスタートに合わせ、アンパンマンの話をしました。子どもたちの知っているアンパンマンは、決して強いヒーローではありません。でもアンパンマンがすごいのは、困っている人を見つけると自分の顔をちぎって助けてあげる優しさをもっていることです。アンパンマンを作ったやなせたかしさんは、戦争の時代を生きた方でつらい体験をたくさんされたと聞きます。その中で、やなせさんは「本当の正義とは弱い人や困っている人を助けること」と考えるようになったそうです。子供たちには、本を読むことは心の中にアンパンマンのような「やさしさの種」を育てること、この読書旬間で、ぜひ「この本いいな」「この人の気持ち、わかるな」と思える一冊を見つけてほしいと伝えました。

真岡市では「もおかっ子読書応援プロジェクト」として、11月下旬に市内小・中学生に一人当たり3,000円の図書カードを配付する取り組みを行います。市の方からご家庭に順次届くと思思いますのでぜひ、お子様と相談しながら有効にご活用ください。また、monacaでは、10月21日(火)から12月7日(日)までの期間中、学校ごとのおすすめの本紹介カードを展示しています。ぜひ、お子様と一緒に出かけてみてはいかがでしょうか。



10/30(木)・31(金) 修学旅行 11/5(水) 遠足

6年生が鎌倉・東京方面へ修学旅行に出かけました。江ノ島から鶴岡八幡宮までのグループ行動や国會議事堂等の見学を行いました。遠足では、1・2年生が宇都宮市こども科学館、3・4先生が那須町のりんどう湖ファミリー牧場、5年生が日光市の東照宮等に出かけました。どの学年も好天に恵まれ、自然や歴史などを学んだり友達と仲良く行動したりすることができました。保護者の皆様には、当日までの準備や送迎にご協力いただきありがとうございました。



11/7(金) 避難訓練(火災)

真岡消防署の皆様を講師にお迎えし、避難訓練を行いました。今回は住宅火災を想定し、児童は室内で煙が広がる実験の見学をしたり火災報知器のお話を聞いたり、煙の中逃げる体験を行ったりしました。家庭でも、万が一火災に遭遇した場合の対応を確認いただければ幸いです。



おめでとうございます

○芳賀教育美術展

- ・久保賞 3年 螺良旭輝
- ・運営委員長賞 1年 新本莉音
- ・立体特別賞 1年 高木暖斗
- ・入選 1年 高木暖斗
- 2年 角田丈太朗
- 4年 瀬尾彪斗
- 5年 太田楓乃
- 5年 木下宙星
- 6年 木下鈴葉
- 6年 豊田真生

○新体力テストS認定 6年 石野堅進

○栃木県学生音楽コンクール金賞 3年 粕尾このみ



お知らせ 11月26日(水)にハイトラ運動公園陸上競技場において、持久走大会を行います。児童の出発時刻は以下のとおりですので、ご都合のつく方は応援をよろしくお願ひします。

3・4年女子 10:10	1・2年女子 10:40	5・6年女子 11:20
男子 10:25	男子 11:00	男子 11:40